



すます伸子 ニュース

ご意見・ご希望をおきかせください。

すます伸子 sumasu@okajcp.com

発行：日本共産党岡山県議会議員団 岡山市北区内山下 2-4-6 [岡山県議会内] 電話 (086) 226-7412 FAX (086) 231-2187 (自宅) 早島町前湯 1043-2

プロフィール 1966年生まれ。順正高等看護専門学校、兵庫県立総合衛生学院・保健科卒業。1989年倉敷医療生協入職、看護師として勤める。1998年早島町議会議員に当選。3期務める。2011年県議選立候補、2015年県議選で初当選(2期目)。家族は夫、長女、猫2匹。早島町前湯在住。

新型コロナウイルス感染症による危機が続いています。この間、病院や看護学校、介護事業所へはアンケートなど、現場で働く方たちの声を集めてきました。また、県商工会議所から地域の商工会や商店、旅館組合や畜産組合など、コロナで困っている方々のお話を伺いました。その都度、日本共産党県議団として担当者への申し入れ(40回5/20時点)をおこない、医療現場への支援や事業所支援金など皆さんとともに進めてきました。

かけがえのない命が失われないように、人々の暮らしと雇用、営業を支え、子どもたちの学びを保障し、文化の営みを絶やさないために、引き続き全力をあげます。



コロナ対策の要望書を県に提出。左2番目から氏平・須増県議・森脇県副委員長・末田正彦・田辺まみ・三宅せいし倉敷市議



コロナからあなたの命、暮らし、営業、守りたい。

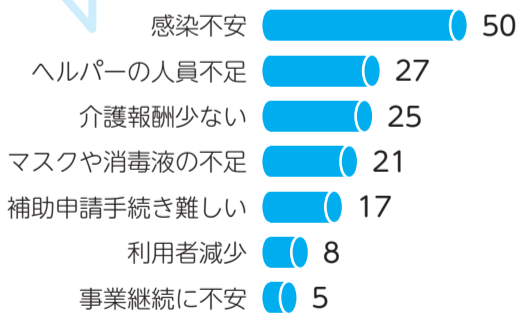
医療・介護の現場に検査と財政支援を

日本共産党県議団は、訪問介護事業所に対しコロナの影響についてのアンケートを実施しました。月の減収幅は、「2割まで」が最も多く、3割以上減収となっている事業所もありました。介護現場で最も「困っていること」は「感染不安」がダントツで、「職員にも、利用者にも、希望に応じてPCR検査を受けさせてほしい」と書かれていました。私たちは訪問介護事業所に対する、求めに応じた積極的なPCR検査の実施を要請しています。

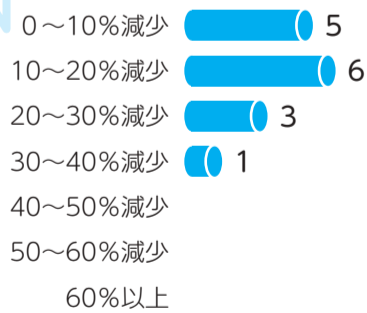
また、くりかえし求めてきた、医療・介護現場への財政支援について、知事は「経営安定化のための財政支援などについて、国に要望する」と答えました(2020年11月議会)。

訪問介護事業所へのアンケート

運営で困っていること (複数回答)



「経営状況が悪くなった」と回答した事業所のうち、最も減収が大きかった月の減収率



県独自の中小事業者への支援金の実現しました

これまでに岡山県が創設した支援金制度は、21人以上の中堅企業だけを対象にしたものでした。「中小事業者にこそ支援を」と、私たちはくりかえし議会を追及。民主商工会や業界団体からの陳情もあり、年度末に追加補正予算が組まれ事業規模に係わりのない「岡山県飲食店等一時支援金」が実現しました。

飲食店以外でも幅広い事業者に支給されます。法人事業者40万円、個人事業者20万円です。また、2度目の一時支援金も決定しました。



倉敷美観地区のお土産屋さんで要望を聞く、須増伸子と田口明子市議



すみより聡美
党岡山県青年学生部長

大平よしのぶ
前衆議院議員

日本共産党を伸ばしてストップ!

制度解説 衆議院比例代表は「日本共産党」と政党名で(候補者名は無効です)

菅政権による医療破壊

コロナ禍なのに…病床削減

地域医療構想による高度急性期・急性期病床の削減



出典/厚生労働省HPから田村智子事務所作成

75歳以上の人の患者負担は年収比で今でも現役世代の4~6倍

高齢者医療費2倍化